

「今年の不動産投資を表す漢字2020」アンケート 最多は「禍」 続いて「忍」「迷」

不動産投資と収益物件の情報サイト「健美家（けんびや）」を運営する健美家株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：倉内敬一）では、「今年の不動産投資を表す漢字2020」アンケートを実施いたしました。

【結果概要】

「1年を振り返り、今年の「不動産投資」の世相を感じる1文字をお寄せください！」として、「1文字」と「理由」を尋ねたところ、107件の応募で、68文字が挙げられた。多様な振り返りを持たれる一年であったことがうかがえる。

結果は、最多（第1位）は「禍」（9票）、2位は「忍」「迷」の2文字。続いて4位「滞」（4票）、5位に「疫」「堅」「耐」「待」という結果になった。（9位以下は右表に記載）

「禍」を挙げた理由は、「今年は『コロナ禍』に尽きると思うので」（taishowさん）「コロナで大苦戦した年だったので」（DX@母ちゃんさん）等、新型コロナウイルス感染症に直接的に言及したものが多かった。

続いて、「忍」を挙げた理由は、「コロナに始まり、客付けなど、忍耐力を必要とする1年でした。」（逋信省航空隊さん）「融資審査がなかなかおりないため。」（英司さん）「（前略）忍耐の忍かな。と思いましたが耐ではなく忍びつつしっかり見据えたい気持ちからです」（海辺のめろちゃんさん）等、融資や客付けで困難を感じつつも、機会を伺う内容みられた。

「迷」では、「コロナ対策、経済対策等で迷走している。」（うんちゃんさん）、「正解が簡単に見つからないイメージ」（クラウドさん）などのコメントがあった。

一方で、5位の「堅」では、「コロナ禍でも退去が全くなく、改めて堅い投資だと思った」（日の丸太郎さん）など安定性をあげられるコメントや、9位の「挑」で「今まで購入してことのない物件に挑んだ年」（桜孔優さん）、さらに1票だったが「進」で「不動産に気付き人生を`進`める人が増えた」（タケシさん）というものがあつた。

混沌とした情勢に苦戦することも多い中で、不動産投資の有用性を感じつつ、前に向かうコメントも多く寄せられた。

発表はYouTube「健美家チャンネル【公式】」でも行っています。
⇒ <https://youtu.be/-daxrBU1GEY>

『「今年の不動産投資を表す漢字2020」アンケート』
https://www.kenbiya.com/ar/ns/research/r_other/4310.html

【調査要綱】

調査期間：2020年11月19日（木）～11月25日（水）24:00
調査方法：インターネット上でのアンケート回答
調査対象：一般公開（「健美家」登録会員メルマガ、Twitter等で募集）
有効回答数：107（応募はおひとり様1文字）

健美家（けんびや）は、収益物件の紹介、著名な不動産投資家によるコラム、全国の大家さんのブログ集、セミナー情報等、「不動産投資にかかわる多くの人たちに役立つ情報」を提供している不動産投資の専門サイトです。
⇒<https://www.kenbiya.com/>



1位	禍	9票
2位	忍	6票
-	迷	-
4位	滞	4票
5位	疫	3票
-	堅	-
-	耐	-
-	待	-
9位	水	2票
-	減	-
-	古	-
-	止	-
-	選	-
-	挑	-
-	締	-
-	逃	-
-	離	-

■一票の回答だったもの

変、炎、縁、下、家、詰、虚、驚、苦、君、廠、個、固、控、混、再、災、在、始、支、守、洪、焦、省、上、芯、進、静、赤、然、創、騒、貸、退、沈、低、停、転、騰、動、熱、廢、病、舞、返、泡、夢、滅、揺、乱、流、籠

■象徴的なコメントのご紹介

・混沌とした社会情勢

- 禍 コロナの影響で、空室のリスクが以前より高まったこと、金融機関の融資が厳しくなり、自己資金を多く求められる時勢になったこと、売りたい価格で売れなくなることに危機を感じた売主が、これまでよりも安い価格で売りに出したこと。(ハッシーさん)
- 滞 新型コロナで、業界の動きが「滞」り、「滞」納も増えて、オリンピックの延期により、市場価格も停「滞」した。(ソーリムウーハーさん)
- 減 コロナで退去者が増えたため入居率が減り、更に家賃の減額交渉、新築着工数も減るなど、コロナのせいであらゆることが減ってしまったように思います。そのため今年【減】(Y.Nさん)
- 止 物件売買が・融資が・入居が・宿泊が・経済が・社会が・人々の動きが・オリンピックが…止まったから。新型コロナウイルス感染拡大が止まってほしいから。(プロパン星人さん)
- 混 色々混乱しすぎて、今までの常識が通用しなかった一年でした。混乱に加えて、不動産投資に対する強気・弱気の混在でもありました。(Km183さん)
- 泡 GDPは史上最悪レベルまで落ち込んでいるにも拘わらず、金融バブルを発生させて都市部の不動産価格は値上がりが続いているから。(東京ヒロさん)
- 退 コロナで経済衰退、希望退職増、賃貸不動産の退去相次ぎ、安倍首相退陣、など退という漢字が印象的な一年でした。(もりたかさん)

・不動産投資の情勢

- 忍 耐え忍ぶという意味です。何故耐ではなく忍なのか、耐える中で自分のいろんなスキル、属性、を磨くことを忍者のように訓練するイメージです。(自分だけに通用するイメージかも)(backbooさん)
- 耐 社会情勢的に、不動産においても我慢の一年(ななかまどさん)
- 待 不安定要素の中で、待機・観望が主流になっている(ラミさん)
- 水 コロナ水 コロナによる景気悪化で下がると思った不動産価格が、各種補助金、緊急融資によりむしろ金余りの状況になり、全然下がらなかった。という事で、水。公庫水のせいだよ。(いたずらピーナッツさん)
- 逃 コロナで、退去と夜逃げが続いた(スマイル琵琶湖さん)

・安定性

- 堅 コロナでほぼ全ての業界が悪影響を被っているにも関わらず、不動産投資業界だけが大きな悪影響が見られず、手堅いの業界であることを再認識した。(中森サトルさん)
- 支 コロナの影響なく、収入源として、家計を支えてくれたから。(ハイジさん)

・攻める

- 古 融資のハードルが上がりに築古戸建投資がはりました(食いしん坊大家さん)
- 縁 今年から不動産投資を初めてやろうとした時に、偶然出会った不動産ブログにコメントしたのがきっかけで、その方のもとで不動産投資を同じチームに入れさせていただき、やらせていただくことができました。(後略)(cedonさん)
- 締 不正により融資がしまり、サラリーマン投資家は簡単には不動産投資に参入しにくくなった。ただ、個人的には資産規模を拡大していくために、より一層物件の選定や付き合い不動産会社を考えなければいけない、そんな気持ちを締めるという意味で。(ウイング☆さん)
- 炎 不動産意欲に燃えましたw(アムロ(ちゃん)さん)

・社会の変化

- 離 リモートワーク(小さな投資家さん)
- 変 今年は変わる年、いろんな意味での変わる年。100年に一回の年。(マサオさん)
- 創 テレワークなど新しい就業形態、コロナ禍での住環境の工夫改善、積極的な資産構築をはかるという観点などから創造するの創を連想しました。(けんじくんさん)